



2001年03月01日

## ジュネーブショーにてフォルクスワーゲン ニューパサートW8発表

スイス ジュネーブで開催されている、第71回 ジュネーブ モーターショーにおいて、フォルクスワーゲンはフラッグシップ モデルであるパサートシリーズに、このセグメントでは初めての採用となる新開発W8 (W型8気筒) エンジンを搭載した最高級グレード、パサートW8シリーズ (セダン/ワゴン) を発表致しました。また、デトロイト ショーで発表したマイクロバスもあわせて参考出品されています。

ジャーマン テクノロジーの粋を集めて設計されたこのW8エンジンは、その名の通り今までの高級車が採用するV型エンジンを遙かに越える、フォルクスワーゲン独創のアイディアに基づいた高級車専用の画期的な高性能エンジンです。このエンジンの基本となるのは、既に日本市場でも高く評価されているポラV6 4MOTIONに採用された、狭角15°のV型6気筒エンジンから2シリンダー分を取り除いた4気筒シリンダー ブロックを、さらにV型72°で左右に配置して組みあげた、極めてメカニカルな動きをするフォルクスワーゲン エンジン テクノロジーが誇る最新のハイテク エンジンです。

総排気量3,999cc、最高出力275ps/6,000rpm、最大トルク370Nm/2,750rpmのスペックを持つW8エンジンは、フォルクスワーゲンが提案する新しい時代に向けたコンパクトで軽量を最大の特徴としたもので、従来のエンジン設計概念の枠を超えた真のジャーマン クラフトマン シップが息づいた、機械の国ドイツ フォルクスワーゲンが世界に誇るエンジンとなっています。またこのW8エンジンを搭載するニュー パサートは、高級感極まりない内外装の仕上げと、高い走行安定性を確保する四輪駆動システム4 MOTIONが標準装備され、最高速度はドイツ国内のハイ パフォーマンス カーの紳士協定といわれている250km/hに達する、まさにフォルクスワーゲン最新の高性能高級車なのです。

ヨーロッパにおけるこのニュー パサートW8 セダンおよびワゴンの発売は2001年の後半を予定しており、日本への導入時期ならびに仕様、価格などについては現在未定となっています。現在公表されている主要諸元は下記の通りです。

Passat W8	
エンジン	
形式	W型8気筒
総排気量 (cc)	3,999cm <sup>3</sup>
バルブ数	32バルブ (4バルブ/1シリンダー)
最高出力	202kW / 275bhp / 6,000rpm
最大トルク	370Nm / 2,750rpm
最高速度	250km/h (155mph)
トランスミッション	
ギアボックス	6速マニュアル キアボックス or 5速ティプトロニック (オプション)
駆動方式	4MOTION (フォーモーション: 四輪駆動方式)

ホイール	7J x 17
タイヤ	225 / 45R 17
ボディ (mm)	
全長	4,703
全幅	1,746
全高 (セダン)	1,461
全高 (ワゴン)	1,497

なお、ニュー パサートW8及びマイクロバスの写真は、VWプレスクラブ <http://www.vwj.co.jp/press/>よりダウンロードしてご利用下さい。また初めてご利用の方は、恐れ入りますがプレスクラブへ登録して下さいませお願いいたします。